

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 4月 1日

事業所名 スペック今津

保護者等数(児童数)38(40)

回収数 38 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	17	7		1	少し狭く感じる	物の配置を変更したり、必要の無い物は収納する
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	11		1	女性職員が少ない	女性スタッフの募集、配置を再度検討する
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	12		1		
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	23	1		1		
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	20	3		1		
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	22	15		1	必要ない	
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	18	3		1		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	1	1		1		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	18	2	2	2		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	19	8	13	1	必要ない	
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	4	1	1		
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	4		1		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	11	12		1		
14 個人情報に十分注意しているか	19	4		1			
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	12	7		1	よく分からない	契約時に周知・説明を必ず行う。変更時もその都度伝える。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	11	5		1		
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	20	3		1		
	18 事業所の支援に満足しているか	19	4		1	職員が長く勤められる環境作りをしてほしい	働きやすい職場の環境作り、育休などの制度の導入を検討する

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 4 月 1 日

事業所名 スペック今津

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		運動ルームとプレイルームを分けて、スペースを確保	静かに作業やお話が必要な際は事務所も活用する
	2	職員の配置数は適切である		○	児童の人数に合わせて人員配置	女性スタッフが少ないため、ヘルプや職員配置を検討し、児童の状況に応じて対応できるような環境にする。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている		○		入り口など必要な場所にスロープの設置を検討する。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○		朝終礼にて確認・振り返りを行っている。	朝終礼の当番をローテーションしながら全体で参加する
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		アンケート実施	アンケートを実施し、面談時に聞き得なかったことも聞き取り保護者の意見を汲み取る。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		ホームページにて公開	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		西宮市による実地指導を実施	評価結果を全員周知し話し合う時間を取る
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		虐待防止研修・テストを実施	月1回のテストを受けその都度個人で研修など受ける
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		笑詞・面談時にニーズを分析、職員間でも共有を行い、適切な支援計画を作成している	児童の様子を保護者との面談を通して課題を出し、職員間で支援会議をひらき具体的な支援を考え作成する
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		フェイスシートを使用	一年に一回必ず更新を行う
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		イベント企画書を作成し、職員間で話し合い決定して	企画書を記入し、全員周知してアドバイスし合
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		クッキングや工作、お出かけなど様々なイベントを企画し	様々な職員が企画できるよう、ローテーションで行う
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○		平日と休日に応じて、課題設定や支援を行っている。	滞在時間に応じて課題を設定する
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○		運動時プログラムに全体での動きや2人組などの動きを入れる	児童に合わせて運動中心の活動とコミュニケーション中心の活動を計画する
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		朝終礼にて担当を確認	3つに分けた役割担当を毎日決める
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		朝終礼にて実施	朝終礼の申し送りで周知、話し合う
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		ラインワークスを活用する	ラインワークスで内容をあげて全体で周知し改善方法を考える
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○		2ヶ月ごとの課題の達成度を記録	課題の達成度を保護者との面談で報告し次の課題に向けて話し合う
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		児童発達支援管理者の参加	担当者会議に積極的に参加し、児童の様子を伝え会議内容を持ち帰り事業所に内で共有、支援に繋げる
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		支援会議時に情報共有をし児童の送迎時間などに聞き取り	送迎時間などに職員とのコミュニケーションを取り聞き取る
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている		○		現在受け入れなし
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○		幼稚園などの訪問	訪問を受け入れ情報共有する
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある		○	現在は実施できていない	機会があれば参加していく
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している		○	現在は実施できていない	機会があれば参加していく
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		連絡帳や送迎時間に共有	その日にあったことを送迎時間に共有し必要に応じて保護者からも話を聞き取る
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○	現在は実施できていない	
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約・手続きの際書類に沿って説明する	契約時に手続き確認書を作成し説明漏れがないようにしている
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		相談があった場合は個別に対応	相談内容を職員で共有し協議して支援する
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○	現在は実施できていない	
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		契約時書面による苦情窓口の説明	苦情等があった場合児童発達支援管理責任者が対応に当たり、議事録に記録し職員で協議
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○	ブログの更新	毎週ブログにてイベントの様子などを発信
	35	個人情報に十分注意している	○		個別ファイルを鍵付きキャビネットに保管	
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		ツールなどの使用	その方にあったツールを使用し意見の疎通や情報伝達を図る
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		○	現在は実施できていない	

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○	研修時マニュアルの提示	
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○	年2回の訓練実施	訓練の様子をブログにて報告
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○	現在は実施できていない	
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○	研修時マニュアルの提示	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		契約時にアレルギーの有無を確認	保護者からの情報のもと配慮
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○	各事業所ごとに作成し会社全体で共有	職員に間で協議し対策などを共有